

ことひら

第46号

令和4年5月
発行:香川県琴平町議会

議会だより



3月議会

3月定例会	2
一般質問	4

令和4年3月定例会



新年度 予算審議

令和4年度当初予算案など21議案可決・人事案1件同意、発議1件可決

一般会計予算 53億9,725万円

令和4年3月定例会は、3月4日から23日までの20日間の会期で開催しました。

審議した議案は、町長から提出された令和4年度当初予算案など21議案を可決、人事案件1件を同意、発議1件を可決しました。

一般質問では7人の議員が本町の行政全般にわたり、新型コロナウイルスワクチン接種、庁舎及び小学校の建設計画、人口減少対策、電子地域通貨KOTOCA事業等について町長や教育長にいろいろな角度・視点から質問しました。

なお、今定例会において、町長より提出されたKOTOCA事業に関連する議案3件についての経緯を報告します。

3月4日 琴平町電子地域通貨事業特別会計条例、令和4年度琴平町一般会計予算、琴平町電子地域通貨事業特別会計予算が提出された。

3月9日 総務産業経済常任委員会を主査とする教育厚生常任委員会との連合審査会において条例の説明を受け、審議した結果、「現時点ではKOTOCAの利用状況が見通せない」「特別会計を設置するのは時期尚早ではないか」等の意見があり、採決の結果、委員会では反対多数により否決した。

3月14日 委員会での結果を受け、町長より関連する議案3件の撤回が申し込まれ、本会議で許可をした。それを元に新たに電子地域通貨事業を組み込んだ令和4年度琴平町一般会計予算が提出された。

予算審査特別委員会において、新しくKOTOCA事業を組み入れた令和4年度琴平町一般会計予算について審議した結果、賛成多数により可決した。

議会といたしましては、電子地域通貨KOTOCA事業の推移を見守りながら、適正な予算執行が行われるよう今後も行政を監視し改善を求めてまいります。

令和4年度当初予算規模

会計名	令和4年度	令和3年度	対前年度		
			増減額	増減率	
一般会計	53億9,725万円	46億1,458万5千円	7億8,266万5千円	17.0%	
特別会計	国民健康保険	10億6,171万5千円	10億8,802万8千円	△2,631万3千円	△2.4%
	下水道	2億5,604万7千円	2億5,379万1千円	225万6千円	0.9%
	駐車場	837万5千円	830万6千円	6万9千円	0.8%
	介護保険	12億6,986万3千円	12億3,084万3千円	3,902万円	3.2%
	後期高齢者医療	1億9,025万5千円	1億7,831万円	1,194万5千円	6.7%
	温泉事業	2,048万2千円	2,048万2千円	0円	0.0%
	計	28億673万7千円	27億7,976万円	2,697万7千円	1.0%
合計	82億398万7千円	73億9,434万5千円	8億964万2千円	10.9%	

■ 令和3年度3月補正予算

会計名		補正額	補正後総額
一般会計		△4,122万2千円	49億5,897万3千円
特別会計	国民健康保険	211万3千円	11億1,605万8千円
	下水道	△1,254万4千円	2億4,124万7千円
	後期高齢者医療	△158万3千円	1億7,821万1千円
	温泉事業	△150万円	2,024万1千円

議案の審議結果 令和4年3月定例会

採
決
表

議案名等	議員名	議席番号											議決 月日				
		賛 成	反 対	採 決 結 果	1 山 下 康 二	2 別 所 保 志	3 吉 田 親 司	4 豊 嶋 浩 三	5 森 藤 泰 生	6 安 川 稔	7 渡 辺 信 枝	8 今 田 勝 幸		9 眞 鍋 籌 男	10 山 神 猛		
議案第1号 専決処分の承認について (令和3年度琴平町一般会計補正予算(第7号))		9	0	承	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/22
議案第2号 専決処分の承認について (令和3年度琴平町一般会計補正予算(第8号))		9	0	承	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第3号 令和4年度 琴平町一般会計予算(撤回)		6	3	許	—	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	3/14
議案第4号 令和4年度 琴平町国民健康保険特別会計予算		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/23
議案第5号 令和4年度 琴平町下水道特別会計予算		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第6号 令和4年度 琴平町駐車場特別会計予算		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第7号 令和4年度 琴平町介護保険特別会計予算		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第8号 令和4年度 琴平町後期高齢者医療特別会計予算		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第9号 令和4年度 琴平町温泉事業特別会計予算		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第10号 令和4年度 琴平町電子地域通貨事業特別会計予算(撤回)		6	3	許	—	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	3/14
議案第11号 令和3年度 琴平町一般会計補正予算(第9号)		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/23
議案第12号 令和3年度 琴平町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第13号 令和3年度 琴平町下水道特別会計補正予算(第3号)		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第14号 令和3年度 琴平町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第15号 令和3年度 琴平町温泉事業特別会計補正予算(第2号)		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第16号 職員の特殊勤務手当に関する条例及び琴平町会計年度任用 職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第17号 琴平町固定資産評価審査委員会条例及び職員の サービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/4
議案第18号 琴平町電子地域通貨事業特別会計条例(撤回)		6	3	許	—	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	3/14
議案第19号 琴平町手数料条例の一部を改正する条例		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/23
議案第20号 琴平町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/4
議案第21号 丸亀市との定住自立圏形成協定の変更について		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/23
議案第22号 工事請負変更契約の締結について		6	1	可	—	○	欠	○	○	○	○	欠	×	○	○	○	3/4
議案第23号 琴平町教育委員会教育長の任命について		9	0	同	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第24号 令和4年度 琴平町一般会計予算		8	1	可	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	3/23
発議第1号 ロシアに対しウクライナ国内における軍事行動の 即時停止を求める決議		9	0	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃

※ 可…可決 同…同意 承…承認 許…許可
 ※ ○…賛成 ×…反対 —…議長(議長は可否同数の場合のみ表決権があります。)

【主要な新規・拡充事業等】

事業名	予算額	事業概要
電子地域通貨「KOTOCA」事業	7億3,574万円	チャージの際のプレミア付与や行政ポイント等の導入に係る経費（チャージ料7億円を含む）
新型コロナウイルス対策農業者支援金事業	1,600万円	新型コロナウイルス感染拡大及び防止対策等により農産物の需要減少・市場価格下落・農業収入減少に伴う農家支援のための補助金支給に係る経費
避難行動要支援者管理システム導入及び保守業務事業	525万2千円	避難行動要支援者の避難支援を行うための名簿作成や登録されていない者を追加・抽出する業務に係る経費
新生児子育て応援金給付事業	100万円	子育てに伴う家計の負担軽減を図り、健全な育成を支援する業務に係る経費
保健・介護予防一体的事業	57万円	健康寿命を延ばすために、これまでの事業（保険事業・介護予防事業）を一体化し、生活習慣病や機能低下の高い人に保健指導や予防講演会の実施に係る経費

琴平町教育委員会教育長の任命に同意

しのか はら よし ひろ
篠原好宏氏（琴平町） 再任 64歳

任期は令和4年4月1日～令和7年3月31日

町政を問う

3月定例会

一般質問



山神 猛 議員

コトコト感幸バスの運用は

山神 住民からの反応はどのように捉えているのか。費用対効果を鑑みて、今後の取組みは、他にもっといい案があるのでは。

町長 コトコト感幸バスの実証実験は12月で一旦終了する。住民の足として、他の自治体の先進的な取組みを参考に調査研究をしていく。

小学校の統合はやる気があるのか

山神 令和3年9月に、町の公共施設整備計画案は示されたが現在の取組みは。

町長 内部での具体的な協議は進んでいない。構

想案を再検討すべきか現況で進めるべきかについては今後の判断と考えている。

山神 中学校の建設は終了している。次にやるべきことは小学校の建設だが、そのことに関して議会に構想案は示されたが住民に説明会なり周知等を行っていかねばならないのに一度も行っていない。なぜそんな悠長なことを言っているのか。

町長 この問題は13年前の小学校の適正配置化の委員会でも小学校の統合についての議論はおおむね終わっている。

山神 1つの小学校にすることは大方決まっているが、場所についての議論がない。現片岡町長になつて小学校の統合の議論は一度もしていない。建設をする前段の周知会等はすでに何回かしているなければならないのに、やる気があるのか。

町長 公共施設の町内バ

ランス、ハザードマップ上の安全性を判断して小学校は象郷にすべきと判断した。どこに持っていくてもメリット・デメリットがあり、今のままでは前に進まない現状にあることは認識している。

人口増加策をどのように考えているのか

山神 今や人口の増加は各自自治体が躍起になって取り組んでいる。各自自治体間において、人の取り合いと言つても過言ではないと思う。当町の取組みは。

町長 子育て支援として1歳半、3歳児健診を四国こどもとおとなの医療センターでより専門性の高い健診を実施している。ほかにも子どものインフルエンザ予防接種対象年齢を18歳までとしていること、5歳児に歯科検診、フッ素塗布を実施し高校卒業までの医療費の無料化についても実施している。



豊嶋 浩三 議員

琴平町電子地域通貨事業「KOTOCA」は

豊嶋 KOTOCAカードが全町民に配布された。そのカードには、「5千コトカ」をもれなくチャージする事によって、まずは町内の景気循環を促して活性化につなげようとするものである。

町長 全町民の利用者割合は、72・74％・利用金額割合は、65・66％、次に、高齢者の利用割合は、76・38％・利用金額割合は70・11％、そして、後期高齢者の利用割合は75・12％、利用金額割合は68・87％である。

コロナ交付金利用状況

対象者	利用者数(人)	利用割合(%)	利用金額(円)	利用割合(%)
全町民	6,302 8,664	72.74	28,444,156 43,320,000	65.66
高齢者(65歳以上)	2,658 3,480	76.38	12,188,787 17,400,000	70.11
後期高齢者(75歳以上)	1,431 1,905	75.12	6,559,831 9,525,000	68.87

豊嶋 何らかの理由でカード配布が未配布のもので、役場に返送されたカード数は。

町長 2月28日現在で23名の住民に対してカードが配布されていない。これらのカードは、郵送による通知を行っており、配布できなかったカードについては、今後、協議検討を行う。

豊嶋 1月31日時点でのKOTOCAカードにチャージされた金額が、55万円だと言う事だが、新年度、4月からのKOTOCAカードにチャージして頂く工夫は、考えているのか。

町長 現在はチャージポイント付与はないが、新年度予算審議を経て、4月以降には、ポイント付与を考えている。

豊嶋 産業振興施策として、KOTOCAカードを観光客に利用を促す工夫をお示し頂きたい。

町長 別にこれをやるという風な事では無いが、現在も多くの観光客が来町されており、町内での消費につながればと思っ

豊嶋 令和4年度もコロナ交付金を充当してKOTOCA事業を行うという事だが、この交付金が終了したあとは、どのように事業を継続して行くのか。

町長 このKOTOCA事業は、長い目で見て頂きたいと言う風な悠長な言い方になるが、設定としては、いつまでも町が行って行く事業と言う認識ではなく、将来、自立した形についても考えて行きたい。



渡辺 信枝 議員

「GIGAスクール構想」は

渡辺 昨年度より、小学校1年生から中学校3年生までの全員の子どもたちにタブレットを渡しているが、現状は。

教育長 小学校は、低学年が週1〜2時間、高学年が2〜4時間程度ドリル学習、調べ学習等で活用している。中学校は、どの学年も週10時間程度使用しデジタル教科書、児童・生活のノート、動画や映像等を提示する場面で活用している。

渡辺 今後どのように活用し、どの程度まで充実させるつもりか。

教育長 学校内では、常に身近なところに置き、文房具の一つとしていつでも自由に活用できるようにしていきたい。家庭では、タブレットを持ち帰り、学習の復習

進めていくICT教育をしてもらいたい。

魅力ある町づくり

渡辺 他市町に負けない子育て支援としては、どの様なものがあるのか。若者移住定住施策として、他市町よりこれだけはPR出来るものはあるのか。

町長 高校生までの医療費の無料は強みだが、その他の就学前についてはまだまだ十分でない。他市町に比べると負けているところはあるとの認識はあるが、それも含めて、現実には若い方のご意見や近隣市町の状況も踏まえた上で、まずは選ばれる町づくりをしていかなければいけないという認識である。

渡辺 若い世代・働き世代に来てもらうには、就学前を取り込む、魅力ある教育、子育て支援をしてほしい。町長の考える魅力ある町づくりという思いを全面的に打ち出して、どんどんPRをしてもらいたい。



渡辺 家庭への持ち帰りの約束の際に、適切な運用が図れるようタブレットのガイドラインをつくり、子どもが変なサイトに入り、それが犯罪に結びついたりしないように、セキュリティ教育も一緒に



眞鍋 籌男 議員

KOTOCCA(コトカ)の現状と対策は

眞鍋 今や、日本では高齢者が多数を占めている。KOTOCCAについて、私は苦手である。ついていけない。スマホやタブレットなど私は持ち合わせていない。私のような人も多くいるのではないかと思う。

KOTOCCAの現状と対策はどうなっているのか。また、香川県でやっ

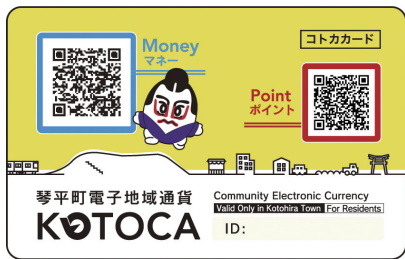
ているところはどこか。

町長 琴平町電子地域通貨のKOTOCCA事業についてだが、加盟店はこのKOTOCCAカードを読み取って金額を入力し支払いの事務処理を行うため使い方に慣れるまでの不安があったようである。

また、利用者がKOTOCCAで支払いをしようとしたところ、支払いの方法が分からないからとKOTOCCAの支払いを拒否されたという情報も入っている。

いずれにしても加盟店、また利用される方への丁寧なサポートと利用促進のための周知を徹底しようと思っている。

なお、電子地域通貨という形で町民全体のカードを配ったやり方をしているのは琴平町だけである。



また、利用者がKOTOCCAで支払いをしようとしたところ、支払いの方法が分からないからとKOTOCCAの支払いを拒否されたという情報も入っている。

いずれにしても加盟店、また利用される方への丁寧なサポートと利用促進のための周知を徹底しようと思っている。

なお、電子地域通貨という形で町民全体のカードを配ったやり方をしているのは琴平町だけである。



吉田 親司 議員

本町の著しい人口の減少とは

吉田 2020年の国勢調査の結果として地元地方紙に、我が町琴平町は人口減少数5年間で718人、減少率7.8%と全県下の市町村の中でワースト3位にランク付けられていた。著しい人口減に陥っている現状の認識と今後の対応策を問う。

人口減少を課題に挙げ、今まで真摯に取り組み検証してきたのか？

過去3年間に人口減対策として行ってきた施策と費やした費用、実績を伺いたい。

ら検証を行っている。過去3年間に行った施策及び費用、実績については、若者住宅取得助成事業として申請件数42件、3,860万2千円、若者定住促進家賃補助事業26件207万円、県外からの若者移住家賃等補助事業4件69万5千円、結婚新生活支援事業、3件29万7千円となっている。補助事業以外にも、子育て支援として1歳半児童健診、3歳児健診を四国こどもとおとなの医療センターで実施したり、インフルエンザ接種の助成対象を18歳まで引き上げている。医療費の無料化を高校卒業までとする施策なども行っている。

また、人口減の内容としてはこの10年間で社会減の転入転出差がマイナス300人、自然減の出生死亡差がマイナスイナス1,067人となっており、非常に厳しい状況であるということも踏まえて、対策を練らなければならぬと思っている。若者世代の転出が多いことや健康寿命を伸ばすための医療、

福祉、介護対策についてより効果的な取り組みをしていくつもりである。

4年間の政権運営は

吉田 2年余のコロナ禍による運営面での支障をきたしたことは否めないが、しっかりと将来展望を示し、熱い志で政権獲得後も先導して頂くことを願う。

町長 私は、これまで4年間、本町を取り巻く様々な社会情勢を踏まえながら、『第5次琴平町総合計画』の基本理念でもある『小さくても、みんなが笑顔で、幸せを感じるまち』の実現に向け取り組みを進めてまいった。4年前の公約については、達成したものと、未だに実現できていないものもある。十分に町民の負託に応えられていないこともあるが、尽力してきたつもりである。なんとかコロナ禍を乗り越え、希望に向かって前進したいという思いである。



森藤 泰生 議員

生きる力を伸ばす
教育環境を問う

森藤 日本の学校教育が受動的、集団的、詰め込み、暗記学習、偏差値重視であると言われることについて見解を求めます。

教育長 1970年代の学校教育は偏差値重視の詰め込み教育であったと言われ、校内暴力、非行、落ちこぼれなどの問題が顕在化した。その後、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行い、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な学習活動を実践し、現在は受動的、集団的、詰め込みなどの教育からは脱却していると考えているが、まだ十分に払拭されていなくともある。これからは、個を大切にしながら、学んだ知識や技能を社会でどのように

役立てるかを自分で考え、表現し、判断する力を育成するために取り組んでいかなければならないと考えている。

森藤 生きる力を育成するため必要なものは惜しみなく与え、不必要なものとは強制するべきではないと考える。今もクラス全員に同じ宿題を出しているのか。

教育長 同じ宿題を出すことにも意味があり必要な面もある。しかし、最小限にとどめ、子どもたちが自らやりたいことに取り組む時間が持てるようにすることが大切である。

森藤 『学び』とは、分からなかったことが分かるようになったとき、できなかつたことができるようになったときに初めて成立する。全員に同じ宿題では、ある生徒にとっては既に習得した内容の反復になったり、逆にある生徒にとっては難しく、気づきを得られないものになる。一律の宿題が子どもから時間を奪うだけ

の苦役になってはいけない。宿題が内申点や五段階評価の評定のための材料として出されてないか。

教育長 そういったことはないと考えているが、中学校に確認したい。

森藤 子どもたちが自主的に学ぶために、義務としての宿題から主体的な自主勉強へと量、質ともに移行させていくべきだと考える。身の周りにあるものに疑問を持ち、気づきを重ねることが子どもを成長させる。一つの気づきがまた次の興味へとつながるようアドバイスをお願いしたい。

教育長 漢字をひたすら書くとかドリルを反復するとかだけの与えられたような自主学習ではまずいと思う。これからは答えが見つけられないもの、どう取り組むかが大切であり、我々教員もそれをしっかりと受け止め、子どもたちが我々が気づかないところでも発見とか取組みが躊躇なく行える環境づくりに取り組むことが大事であると思う。



今田 勝幸 議員

コロナ禍に町民生活
守って

国連憲章に違反するロシアのウクライナ侵略と「攻撃されれば核兵器も」の威嚇に抗議の意思を表明。国内で便乗した「核共有」発言にはNO。政府には「核兵器禁止条約に参加を」と述べた後

今田 毎議会で蔓延防止等実施措置は「自粛要請と補償のセット」で実施要求。

12月議会で町長は「第6波が押し寄せる懸念もあるので国や県に対して条件緩和措置などの要望や陳情、そして、町独自の支援制度についてもできる範囲の中で講じてみたい。具体的内容を示されたい。

町長 国や県の制度、条件に満たない町内事業者に来町自粛協力金、ことひら事業応援金、ことひら小規模事業者応援金など実施してきた。

国保減免制度の町民
周知は・・

今田 国保は、他の社会保険に無い均等割り制度がある。やっと国も「未就学児に半額のお金を出す」ことになったが国保税は高い。

昨年11月26日、厚労省国保課と総務省市町村税課連名で「コロナ禍で収入が減り国保税減免に係る財政支援の拡充について、自治体実施の保険料減免分は減免総額に相当する額を国民健康保険災害等臨時特例補助金及び特別調整交付金により交付する」内容である。この内容の町民周知と減免適用を求めます。

町長 令和3年7月当初課税の納付書発送時に新

型コロナ感染影響による減免のお知らせを同封、広報、ホームページでも掲載した。6件計122万4千5百円の減免額である。

インボイス導入中止
要請を

今田 来年10月からインボイス制度が始まり、消費税法で年間の売り上げが一千万円以下だと免税であったが「登録」すると例え売り上げが百万円でも消費税を納税することになる。登録事業者は現在の「免税特例」を受けられず、事務量（インボイス7年間保存）の大幅増だけが強いられる。消費税5%減税とインボイス導入中止要請を求めます。

町長 来年の導入を見据えて熟読し、説明し、理解を促していただくようフォローアップに努めます。

(要請には答えず)

お知らせ

ぜひ、議会の傍聴を!!

3月定例会は7名の方が会議を傍聴されました。



本町議会では、定例会を3月、6月、9月、12月の年4回（臨時会は随時）開催しています。会議の当日、傍聴人受付票にご記入いただき、受付箱に投函後、役場3階傍聴席入口よりご入場ください。

**6月定例会は
6月10日(金)の開会予定です。**

琴平町内で撮影した四季折々の行事や風景など「ことひら議会だより」の表紙にふさわしい写真を募集します。あなたの一押しの写真が表紙を飾るかも。ご応募お待ちしております！



詳しくは議会事務局(☎75-6713)までお問い合わせください。

E-mail: gikaijimukyoku@town.kotohira.lg.jp

令和4年6月定例会日程(予定)

月	日	曜日	会議
6	10	金	本会議(提案理由説明等) 9:30~
	11	土	
	12	日	
	13	月	本会議(一般質問) 9:30~
	14	火	本会議(一般質問) 9:30~
	15	水	総務産業経済常任委員会(議案審査) 9:30~
	16	木	教育厚生常任委員会(議案審査) 9:30~
	17	金	予備日
	18	土	
	19	日	
20	月	本会議(委員長報告、採決等) 9:30~	

会議録もご覧ください

議会だよりでは、紙面の都合により内容を要約してお伝えしています。質疑・答弁の詳細は、会議録に詳しく掲載されていますので、ぜひご覧ください。会議録は町ホームページ内、議会欄、会議録検索システムでご覧になれます。

[琴平町議会](#) [検索](#)

自治功労賞

地方自治の振興に功労があった(在職10年以上)として、香川県町村議会議長会から安川稔議員並びに森藤泰生議員が表彰されました。



安川 稔 議員



森藤 泰生 議員

編集後記

爽やかな新緑の季節となりました。

先日、旧金毘羅大芝居(金丸座)の耐震対策工事が無事終了し、去る四月二十一日に工事の完了を祝し竣工記念式典が行われました。

また、芝居小屋の縦覧は四月二十二日から再開となっております。

「四国こんびら歌舞伎大芝居」は、桜の綺麗な季節に毎年行われていましたが、残念ながら三年連続中止となっております。

来年の春にはコロナの影響も落ち着き、以前のよう賑やかな風景が戻って来る事を望みます。

(渡辺 信枝)



表紙の写真

高 燈 籠
提供者 近藤 晃 弘 様
(まんのう町在住)

発行責任者

議長 山下 康二

議会広報編集特別委員会

委員長 別所 保志
副委員長 豊嶋 浩三

森藤 泰生
渡辺 信枝
眞鍋 篤男
山神 猛